

Code Orange

第63号

平成30年度住吉区総合防災訓練 防災学習2018年11月10日

平成30年度住吉区総合防災訓練の中で、小学生を対象とした土曜授業（防災学習）に参加させていただきました。『ダンボールベッド』『ラップポン』の紹介『DMAT

CAR』の展示を行いました。『ダンボールベッド』の紹介ではみんなの学校が、災害時、安全に過ごせる場所として避難所になることや、避難所で過ごしやすくするためにダンボールベッドが開発されたこと、実際に組み立てを体験してもらうことで、災害時に、自分たちでお手伝いできることがあるということを知ってもらうことができました。

『ラップポン』でトイレは排泄をする場所だけではなく、避難所生活においてプライバシーが確保できる数少ない場所であること、トイレ後の手指衛生の重要性も理解してもらうためにトイレから集団感染の可能性もあることも話しました。実演の小道具として香水で匂いをつけた「模擬のうんち」を用意しました。『ラップポン』で衛生的にうんちが処理されることに驚いていました。

『DMAT CAR』の展示では、DMATの具体的な活動を紹介しました。みなさんキラキラした目でお話しを聞いてくれていました。

災害が起きる前に、防災について学んでいればいざという時に役立つことと思います。今回の活動では、地域の防災意識を高めるための取り組みに参加させていただくことができました。本当にありがとうございました。



平成30年度住吉区防災イベント 2018年12月10日

住吉区区民センターで行われた、住吉区の防災イベントに参加しました。DMATとしてトリアージを市民の方に体験していただきました。吉村医師から参加者の方に多数傷病者に対するトリアージの手順などを説明したのち、実際に、模擬傷病者を設定してトリアージを実施しトリアージタグに記入していただきました。

市民の皆様はとても積極的で「患者役をしたいです」と言われる方もいらっしゃいました。DMATブースは和やかで笑いのたえないブースとなりました。

これからも市民の皆様と一緒に防災について学ぶ機会があれば積極的にかかわっていきたいです。参加された皆様お疲れさまでした。

